

*この通信は、市内小・中・義務教育学校の職員及び社会教育施設利用者に配付しています。

郷土学習で地域の人材が活躍

今年度より、笠間市郷土教育の手引き「笠間志学」(※裏面参照)による学習が始まりました。12/1(金)、岩間第二小学校5年生の「吾国愛宕ハイキングコースについて知ろう」の授業において、「あたご四季の会」代表の大山文男さんをゲストティーチャーとしてお招きしました。スズメバチの巣、マムシの標本、アカゲラの開けた巣穴など、実物を用いた話に、子どもたちは身を乗り出して聞き入っていました。質問タイムにもたくさん手が挙がりました。



児童の感想から

- ・知らないことがわかってよかった。動物のことをくわしく知りたい。
- ・岩間にはいろいろな動物がいるので、見つけてみようと思った。
- ・いろいろな動物が愛宕山で見られることがわかったので、愛宕山に行ってみてみたい。

◇先生方へ

先生方は、地元出身の方ばかりとは限りません。郷土学習では何かとご苦労されているかと思えます。地域には、自然・歴史・その他に詳しいスペシャリストがいらっしゃいますので、「笠間志学」の授業で教室に入っただいてはいかがでしょうか。自分1人で授業をした場合とどのような違いがあるか、まずは体験してみてください。

◇地域の方へ

公民館や自主的活動での学習成果、お持ちの知識や技能を学校の教育活動に生かしてみませんか。特に、郷土教育においてはみなさんのお力が大いに発揮されます。「笠間志学」の学習内容については、裏面を参照してください。

*学校と地域の連携についてお考えの方は、下記までお気軽にご相談ください。

【お問合せ先】	〒309-1792 笠間市中央3-2-1
笠間公民館 TEL 0296-72-2100 FAX 0296-72-2103	笠間市教育委員会生涯学習課
友部公民館 TEL 0296-77-7533 FAX 0296-78-3278	TEL 0296-77-1101 (担当) 根本
岩間公民館 TEL 0299-45-2080 FAX 0299-45-7612	FAX 0296-71-3220 内線 385

「笠間志学」について

郷土教育を推進するための教師用指導マニュアルとして、平成29年4月に各学校に配られました。ねらいは、笠間市を愛し、笠間市の発展に尽くす子供を育てる」ことです。小学校1年から中学校3年まで、総合的な学習の時間を使い、笠間市について系統的に学習します。

「笠間志学」は公民館・図書館・地域交流センターで、自由に閲覧することができます。

※ 表紙の写真は、咸臨丸の航海長になった笠間藩士、小野友五郎。



「笠間志学」カリキュラム

学年	1 学期	2 学期	3 学期
小学校 1 年	笠間のいな吉を知ろう	こころと身体の健康	笠間市の民話
小学校 2 年	笠間市や学校のマーク	笠間市のシンボル わたしのまちのベスト 3	まちの「いいね！」
小学校 3 年	笠間のステキを調べよう	自然を生かした農産物	笠間の昔をたんけんしよう
小学校 4 年	笠間焼について知ろう	笠間市の祭りについて	笠間市に関わりの深い人物
小学校 5 年	生き物・天然記念物	吾国・愛宕山, 固有の植物	ジオパーク・稲田の御影石
小学校 6 年	歴史的建造物	笠間市の名産品 筑波海軍航空隊記念館	笠間市のよさを伝える
中学校 1 年	郷土笠間を深く調べる（個人テーマ）→郷土研究発表会		
中学校 2 年	笠間の特色ある職業を知る 笠間で働く人の話を聞く	いばらきっ子郷土検定	
中学校 3 年	未来の笠間を想像する	笠間市のよさを発信する	